

[通常機体] ア A 「機動戦士ガンダム」

G-RAY

機体名	G-RAY	画像
型式番号	RAX-778	
英語名	G-RAY	
所属	ガンダリウム合金	
パイロット		
装甲材質		
装備	ビームキャノン×2 空対空ビームキャノン×3 大口徑ビーム砲×4 バルカン砲×1 ミサイル・ ハーガン×2	
作品名	SIDE OPERATION OF THE ZION 0092	
参考書籍	NEW GENERATION 機動戦士ガンダム・新世代 へ捧ぐ	

内容

コードネーム "G-RAY" は連邦側が実験的に開発を進めていた巨大モビルアーマーである。

この空飛ぶスフィンクスのような機体が建造された地域はヨーロッパ地方ということだけしかわかっておらず機体概要についても明確には記録されていない。

乗員はナビゲーターを含む3名。他にMSキャリアポッドが左右に装着可能で、GMクラスのMSが約6体収容できる。

終戦までにこの機体に遭遇したジオン軍は非公式ながら2度あると伝えられている。

備考

スペック

項目	内容
頭頂高	46.5 m
全長	123.57 m
本体重量	135.2 t(MS キャリアポッド含まず)
全備重量	512.2 t
ジェネレーター出力	17730 kw
スラスター出力	501533 kg × 2231000 kg × 2
アポジモーター数	
センサー有効半径	19000 m